

令和4年度 乙訓高等学校スポーツ健康科学科 研究発表会

スポーツ健康科学科では、自分たちの興味をもったテーマに向けて実験・調査をし、その成果を発表する研究発表会を行っています。

1 参加者 乙訓高校スポーツ健康科学科1年生、2年生、3年生

2 日時 令和4年4月19日(火) 13時05分～16時00分

3 テーマ

(1) 「陸上競技における減速局面での関節角度」

今井 颯太・大川内 遥翔・澤田 蓮・堀 圭佑・皆川 陽都

(2) 「柔軟性と初速度の関係性」

松元 怜花・水谷 碧那

(3) 「水球競技におけるシュートスピードの向上」

中尾 仁・林 華子

(4) 「各競技における視機能の比較」

相田 正義・石本 泰誠

(5) 「野球の投手の脚の上げる高さで球速の関係性」

喜多 修平・山口 太勢

(6) 「野球外野手フライ捕球における視覚情報が打球判断に及ぼす影響」

岸本 裕樹・高田 悠平・向井 悠人・山田 竜輔

(7) 「バドミントン競技におけるスピネットを上手に打つための体の使い方」

松井 采都・三宅 晴己

(8) 「短距離走における、腕振りの方向が走りに及ぼす影響」

工藤 陽翔・武久 昌睦・西村 優空

(9) 「柔道競技の内股における軸足安定ポジション」

作本 鈴音・谷口 華・安田 理奈子

(10) 「高校野球におけるバンドの重要性」

乾 佑輔・大野 敦史・田野島 駿・日野 颯斗

(11) 「月経が及ぼすコンディションの変化」

飯塚 雅菜・小野 実・川口 百恵・藤本 かえで

(12) 「フェンシング競技における効果的なゲーム分析」

楠 彩名・曾根 寿々佳・福井 捺茄

(13) 「コロナ禍における効率の良いHIIT トレーニング比較」

野間 匠悟・東村 航明・前原 空斗

